

リバースカルタゲーム **Reverse Karuta game** (in pairs)

4, 5分 ペアで対抗戦

教師が言うあいさつを聞いて、どの国の言葉が当てるゲーム。

《準備》国旗のカードを印刷して各自に渡し、切り取らせておく。

《仕方》

- ① ペアで向かい合う。各自国旗のカード(9枚)を手を持つ。



- ② 教師があいさつの言葉を言う。

例えば「ニーハオ」と言えば、子どもは、中国の国旗カードを床に置く。
ただし、Hello.の時は、オーストラリアとアメリカの2枚を置く。

早く床に置いた人の勝ち。

(置く場所は床でなくてもいいが、同じ場所にカードを出すようにする。
カードが下にある方が早くカードを出したとわかるようにするため。)

先に置いた方・・・そのまま床に置いておく。
遅かった方・・・手元にカードを戻す。

*遅かった方は手に1枚多く持っているので、探す枚数が多くて、不利になる。

例えば、先に置いた方のカードの枚数は8枚だが、遅かった方は9枚持っていることになる。

- ③ 教師が、9カ国の挨拶を全部言えば、ゲーム終了。

*同じ挨拶は1回だけ使う。たとえば「ニーハオ」は1回だけ。

「ハロー」も1回だけ。オーストラリアとアメリカのカードの両方を出す。

- ④ 手に持っているカードが少ない方の勝ち。

ALT: Nǐ hǎo.

Winner→





